



日頃の御愛顧に心より御礼申し上げます。

お知らせ

☆ただ今、ショールームではホンダ・ヤンマーのミニ耕うん機と共立・ゼノアの刈払機を中心に展示をしています。畑の畝立てや草削りに便利な作業機などもいろいろご覧いただけますので、ぜひお出かけ願います。

☆春の農繁期対応として、4月21日から5月いっぱい日は日曜・祝日も休まず営業致します。どうぞご利用をお願いいたします。

☆3月8日・9日の春のスペシャルデーには、初日悪天候にも関わらず多数の皆様にご来場を頂き誠に有難うございました。次回は7月5・6日に夏の感謝祭を開催いたしますので、どうかまたよろしく願いいたします。

マルトミカレンダー (4月～6月) 赤色は休業日

4月							5月							6月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5					1	2	3	1	2	3	4	5	6	7
6	7	8	9	10	11	12	4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14
13	14	15	16	17	18	19	11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21
20	21	22	23	24	25	26	18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28
27	28	29	30				25	26	27	28	29	30	31	29	30					



株式会社 マルトミ

本社: 上越市西田中236-9(企業団地内)

TEL(025)524-1181 FAX(025)524-1184

E-mail: info@maru-takada.com

ホームページ www.maru-takada.com

新潟県認定農業機械整備工場(大) ・ ヤンマー農業機械整備士工場 ・ ホンダ ベスト特約店

当社の取扱商品ご紹介

マルトミは機械の販売と修理を主な業務としています。創業が大正4年で、今年でちょうど100周年を迎えました。と言っても、ご存知ない方もおられると思いますので、主な取扱商品のご紹介をさせていただきます。

農業機械



プロ用の大型機械から家庭菜園用のミニ耕うん機や電動の芝刈機まで、信頼できるブランドの商品のみを販売しています。専門のサービススタッフと修理もできる営業スタッフとの連携により、アフターサービス体制も万全です。

取扱メーカー： ヤンマー・ホンダ・共立・ゼノア・大島他

除雪機



ホンダ・ヤンマー・ヤナセのものを中心に扱っています。家庭用の手軽なものから大型のプロ用タイプまで多数とりそろえ、もちろんアフターサービスも万全です。毎年、シーズン前におとくな事前点検の御案内をさせていただき、また、オフシーズン中のお預かりも致しております。

家庭用汎用製品

発電機・薪ストーブ・整水器・組立ガレージ等々、お役に立つ商品をいろいろ扱っています。



消防防災機器



消防署などの官公庁向けには大型機械も販売し、現在上越市と糸魚川市で活躍しているはしご車も当社で納入しています。もちろん家庭用の消火器・火災警報器・避難用袋なども販売していますのでぜひご利用願います。

修理・整備関係

当社は県認定農業機械整備工場(大)・ヤンマー農業機械整備士工場・ホンダ汎用機ベスト特約店として、一般のエンジン機械の点検・整備・緊急の出張修理等、全てにわたり迅速、確実、低料金にて対応させていただきます。農業機械、除雪機はもちろん、それ以外の機械でもメーカーを問わず修理できますので、ぜひご利用ください。(但し自動車・バイク・建機等は除きます。)

また、部品についても迅速にご提供できますので、どうかご利用願います。



ショールームと整備工場のいまの様子です。



整備工場ではトラクタ、そこに家庭菜園で活躍するに持ち込まれています。



ショールームの展示、4、5月はミニ耕うん機が中心で、他には刈払機・チェーンソー・芝刈機・自走草刈機などもご覧いただけます。正面奥に小さく写っているのは身近な自然の水槽(幅150センチ)で、タナゴやドジョウ、イモリ、タニシなどたくさんの生き物たちが暮らしています。

田植機など春農機の整備で忙しく、ミニ耕うん機も修理のため毎日次々

昆虫とイラスト、第3弾の展示中です。



4月よりショールームの昆虫の展示が変わりました。昨年夏に高田郵便局のロビーで行った「虫展」の作品を少しずつ展示しているもので、今回は第3弾になります。上越の昆虫の標本とイラストが中心ですが、たぶん他ではご覧になれないような標本も多数あります。私たちの身近にこんなに魅力的な昆虫がいることに気づいていただけたら嬉しいです。

こちらにお出かけの際にはぜひご覧ください。

御客様訪問

上越市 伊藤春男さん



伊藤さんは120年の歴史を持つ老舗の造園会社 英香園の代表をされています。

もちろん造園全般を得意とされていますが、とくに伊藤さん自身が若い頃から茶道を嗜む中で培われた茶庭造りの技術は他では真似のできないもので、上越でも多くの茶庭を製作されています。

伝統的な日本庭園を海外に紹介するための貢献もされていて、伊藤さんの協力、指導により完成した庭園がブラジル、イタリアで公開されているほか、現在はインドのデリーで製作指導をされています。

英香園では、大掛かりなお庭ばかりではなく、イングリッシュガーデンのように若い方々が気軽に楽しめるお庭のご提案もしています。専門の女性スタッフがお待ちしていますので、なんでもご相談願います。また、恒例の感謝祭を今年も5月31日・6月1日に開催します。会場では、花や植木の販売や写真展示のほか、コーヒーや伊藤さん手作り窯焼きピザも振る舞われます。楽しいイベントですのでぜひお出かけ下さい。



株式会社 英香園 上越市戸野目92-2 TEL 025-523-4971

E-mail: eikoen@helen.ocn.ne.jp [http:// www.eikoen.com](http://www.eikoen.com)

つぶらな瞳 クロサンショウウオ

春先に林の中の道を歩いていると、田んぼやため池の水の中に白いアケビの実のようなものがあるのが目につきます。どこにでも普通にあるのでご存知の方も多いと思いますが、それはクロサンショウウオの卵塊です。

サンショウウオと聞くと巨大なオオサンショウウオを思い浮かべる方も多いと思いますが、あれは世界的に見ても例外的な存在で、ふつうのサンショウウオは体長20センチ以下とずっと小型で姿もほっそりしています。日本では18種類、新潟県からは5種類が知られていて、この辺で普通に見られるのはクロサンショウウオです。

サンショウウオの仲間は、似た姿をしているイモリと比べると知名度が低く、実物を見たことがあるという人もあまりいないようです。成長すると水辺から離れて林の中でひっそりと生活しているため、目につく機会が少ないのでしょう。つるっとした頭につぶらな瞳の可愛らしい生き物です。

クロサンショウウオを見たいと思ったら、春先に見つけた卵塊を採集して飼育してみるのが簡単です。卵塊はいくつもの房になっていることが多いのですが、それぞれにたくさんの卵が入っているので、持ち帰るのは1房だけで充分です。その時に水底の泥も少し持ち帰りプラケースに入れて浅く水を張って卵塊を入れておくと、そのうちに小さな仔がたくさん出てきます。しばらくは泥中から発生する微生物を食べさせておいて、少し大きくなって来たらアカムシなどの生餌(ペットショップで冷凍品も売られています)を与えて育てます。幼体のうちは、ペットとして人気のウーパールーパーにそっくりな形をしています。と言っても、本当はウーパールーパーの方が、おとなになっても幼体の姿のままというサンショウウオ界の変わり者なのですが。大きく育ち、外に出ていた鰓がなくなり姿もほっそりとした姿になると陸地に上がってきます。成体の飼育はなかなか難しく、特に高温に弱いため、室内では保冷の設備が必要となります。ですから、そこからの飼育に自信を持ってない方は、成体の姿を見られたところで故郷の水辺に帰してあげたらいいと思います。

ところで、私は今でも時々、小さな子供のころに見た不思議な光景が頭に浮かびます。毎年夏になると祖母が湯治に行っていた松之山温泉で、宿の裏山の沼で見た「サンショウウオのようなもの」です。曇っていたのか、それとも夕方だったのか、全体に灰色の景色の中

で、水辺から、うす青い水の底に遠くまで点々とそれらしい形が散らばっているのが見えました。その幻想的なイメージが子供心に焼き付いていて、大人になってからもことあるたびに思い出すのです。

その後、行って確認しようと思えばいくらでもできたのですが、一度もそこに行くことはありませんでした。私にとって、幼いころのその記憶は失くしたくないものなので、たぶんそれで正解なのだと思います。

